

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目			担当課・担当係	取組番号	区分			
32	職員提案の推進			職員研修所	2-1-1-003	継続			
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目	職員の意識改革と創造力のある人材の育成	中項目	創造的な人材を育成する各種研修の充実				
取組概要	職員提案は、職員の気づきや業務改善意識を高める上で、さらに住民ニーズを的確に捉え、より高い行政サービスを提供するために有効である。職員一人1提案を促すことにより、市民サービスの向上及び業務の効率化を図る。また、全提案を全所属に周知し、業務改善に役立てる。			達成目標	職員の業務改善意識とESの向上（平成31年度職員提案提出率70%）	目標年度 H31			
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
全職員から「職員提案」を募集	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
提案審査委員会での審査、全提案を全所属に周知	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
職員提案の提出率	目標値	50.0%	55.0%	60.0%	65.0%	70.0%	70.0%	34.3%	49.0%
	実績値	43.0%	44.0%	34.3%					
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容				
H27	・全職員から「職員提案」を募集する。 ・提案審査委員会での審査。全提案を全所属に周知。	全職員から職員提案を募集し、H27は389件の提出があった。提出された提案は提案審査委員会での審査され、選出されたものは表彰される。審査対象とならなかった提案についても業務改善の参考となるよう全職員に周知した。			提出率が減少しているのは、職員提案や業務改善への関心が薄れていることが要因の一つと考えられる。今後は職員一人ひとりの改善への意識を高めていくことが課題である。				
		進捗度			B 計画通り				
H28	・全職員から「職員提案」を募集する。 ・提案審査委員会での審査。全提案を全所属に周知。	全職員から職員提案を募集し、H28は447件の提出があった。提出された提案は提案審査委員会での審査され、選出されたものは表彰される。審査対象とならなかった提案についても業務改善の参考となるよう全職員に周知した。			職員提案の提出率の増加を図るため、今後は職員一人ひとりの改善への意識を高めていくことが課題である				
		進捗度			B 計画通り				
H29	・全職員から「職員提案」を募集する。 ・提案審査委員会での審査。全提案を全所属に周知。	全職員から職員提案を募集し、H29は386件の提出があった。提出された提案は提案審査委員会での審査され、選出されたものは表彰される。審査対象とならなかった提案についても業務改善の参考となるよう全職員に周知した。			職員提案の提出率の増加を図るため、今後は職員一人ひとりの改善への意識を高めていくことを課題とするとともに、提案の提出方法等についても研究していく。				
		進捗度			C 計画よりやや遅い				
H30	・全職員から「職員提案」を募集する。 ・提案審査委員会での審査。全提案を全所属に周知。								
		進捗度							
H31	・全職員から「職員提案」を募集する。 ・提案審査委員会での審査。全提案を全所属に周知。								
		進捗度							